

令和 7 年度 食堂撤去修繕

A－00	表紙・図面リスト
A－01	特記仕様書・案内図
A－02	配置図・仮設計画図(参考図)
A－03	6階平面図（改修前）
A－04	6階平面図（改修後）

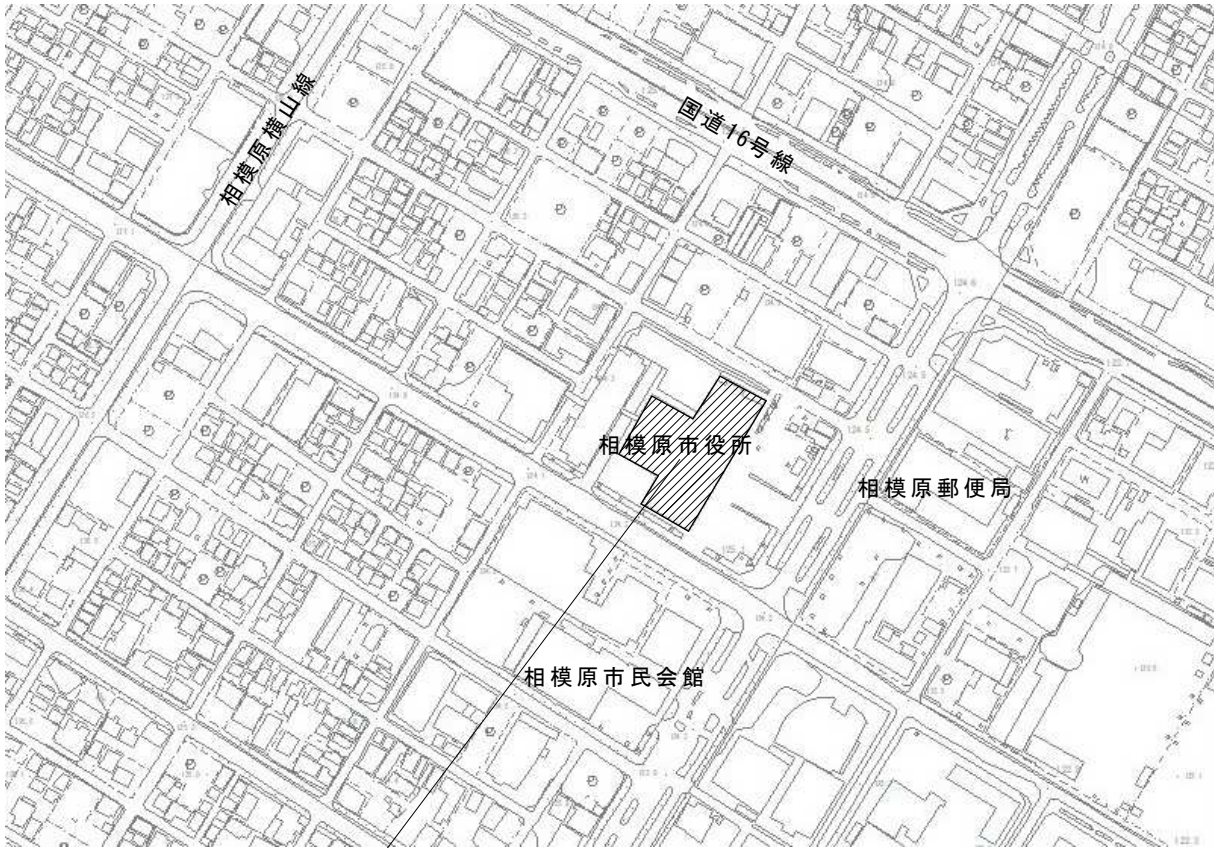
【修繕概要】

1. 修繕名称	食堂撤去修繕
2. 工事場所	相模原市中央区中央2-11-15
3. 工事建物	相模原市役所本庁舎本館(6階食堂)
4. 工事内容	食堂の設備一部撤去、壁設置、0A床設置等

【特記仕様書】

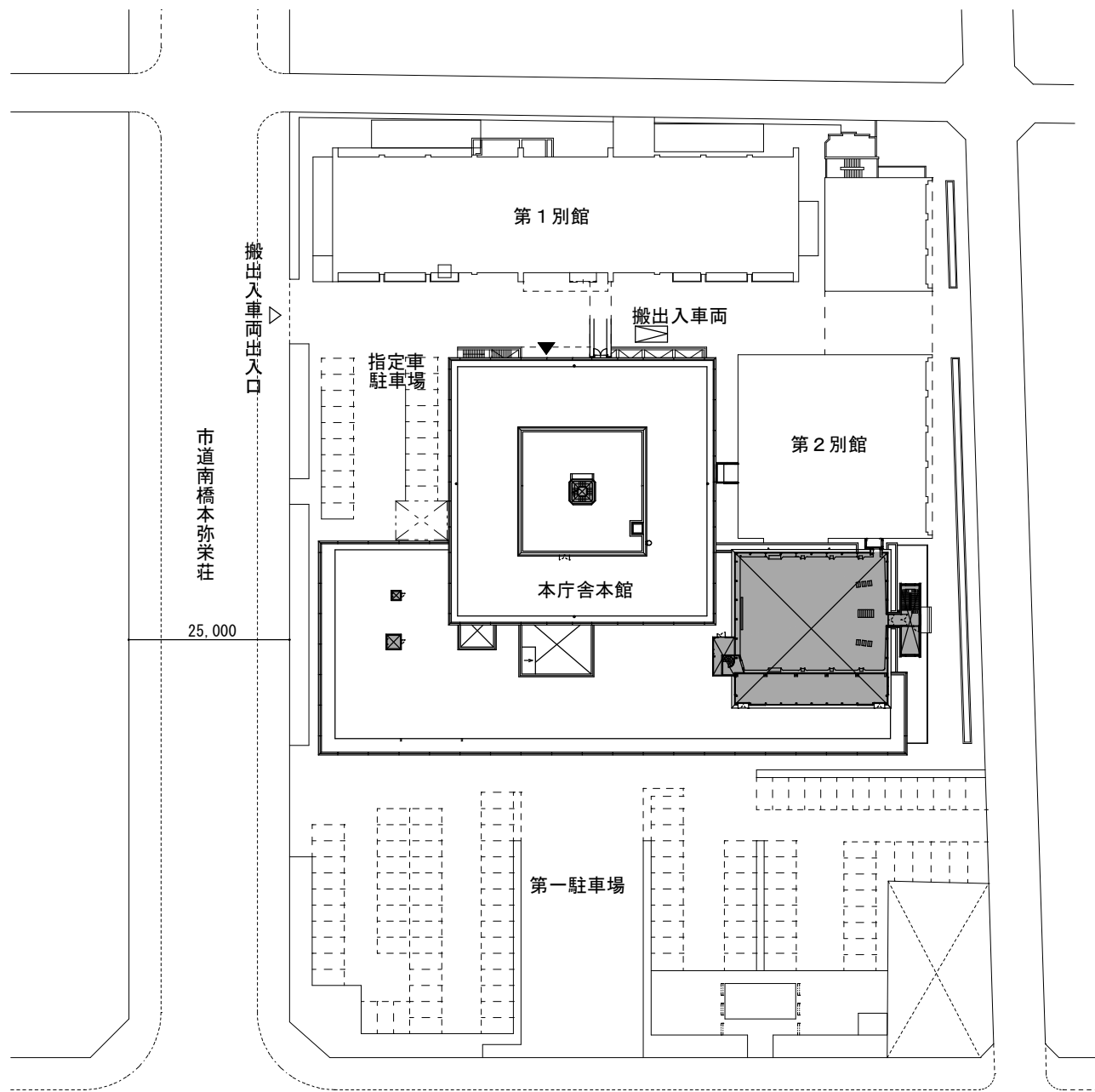
0 1 一般事項	
1. 共通仕様	■設計図書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(電気設備工事編)(機械設備工事編)」令和4年版による。(以下、「改修標仕」という。)改修標仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(電気設備工事編)(機械設備工事編)」の令和4年版による。(以下、「標仕」という。)
2. 設計図書の適用	■設計図書の構成及び表示事項に不一致がある場合の優先順位は下記による。 1) 質問回答書 2) 現場説明書 3) 特記仕様書 4) 図面 5) 「改修標仕」「標仕」
3. 疑義	■設計図書に疑義を生じた場合は、監督員と協議を行い、承諾を得てから施工を行う。
4. 施工計画	■施工に先立ち、施工計画書を作成し監督員の承諾を得る。(工事概要、工程表、緊急連絡体制表、現場組織図、各工程の施工手順及び要領、安全管理対策等(安全管理組織等)、環境対策、産業廃棄物の処理計画、産業廃棄物処理委託契約書の写し、許可証の写し等、その他必要と思われるもの)
5. 施工図書	■施工に先立ち、工事に関連する部分の実測を確実に行った上で設計図書との照合を行い、所定の寸法が確保できることを確認すること。なお、寸法等の変更を要する箇所が生じた場合は直ちに監督員に報告し、必ずその指示に従うこと。
6. 使用材料	■製作・発注物品の同等確認などは、製作・発注前に必ず監督員の承諾を受けること。 ■使用材料の出荷証明書を監督員に提出すること。
7. 工事写真	■工事着手前と完成後と同じアングルで撮影し、完成写真帳として見開きで比較できるよう整理すること。 ■撮影にあたっては工事黒板等を使用し、「工事写真撮影ガイドブック(監修:国土交通省大臣官房官庁営繕部)」等を基準として写真撮影を行うこと。
8. 発生材の処理	■関係法令に従い、受注者の責任において処理を行うものとする。またマニフェストの原本(A・E)を提示すること。
0 2 仮設工事	
1. 仮設計画	■搬入路、資材置場、工事看板等を明記した仮設計画及び図面を作成し、監督員の承諾を得ること。
2. 工事電力・用水	■構内既存の施設 □利用できない ■利用できる (■有償 □無償)
3. 工事看板	■現場に表示する看板は工事標示板、建設業許可票、労災関係成立票、石綿事前調査結果とすること。
0 3 その他	
1. 危害・事故防止等	■工事現場付近の建造物、利用者等に損害を与えないよう十分に注意を払うこと。 必要に応じ、清掃、現状復旧等の処置を受注者の責任において行うこと。 ■火気の使用、引火物の管理には厳重な注意を払い、消火器を適切に配置すること。また防火管理体制を整え、緊急時に対処すること。 ■施工に伴う第三者への損害等は受注者の責任において保障及び対応すること。
2. 作業時間等	■作業時間は原則8:30から17:00とし、撤去等大きな音の出る作業、塗装・グリストラップ清掃等臭気の出る作業、及び搬出入作業については土日・祝日に行うこと。
3. 室内空気中の化学物質濃度測定	■空気中に含まれるホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度測定を実施し、報告書にり結果を報告する。試料採取方法は吸引不法とし、1か所当たりの試料は2採取試料を同時採取する。また、分析は厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法についてに準ずる。(工事完成時・ホール部・1か所)

【案内図】



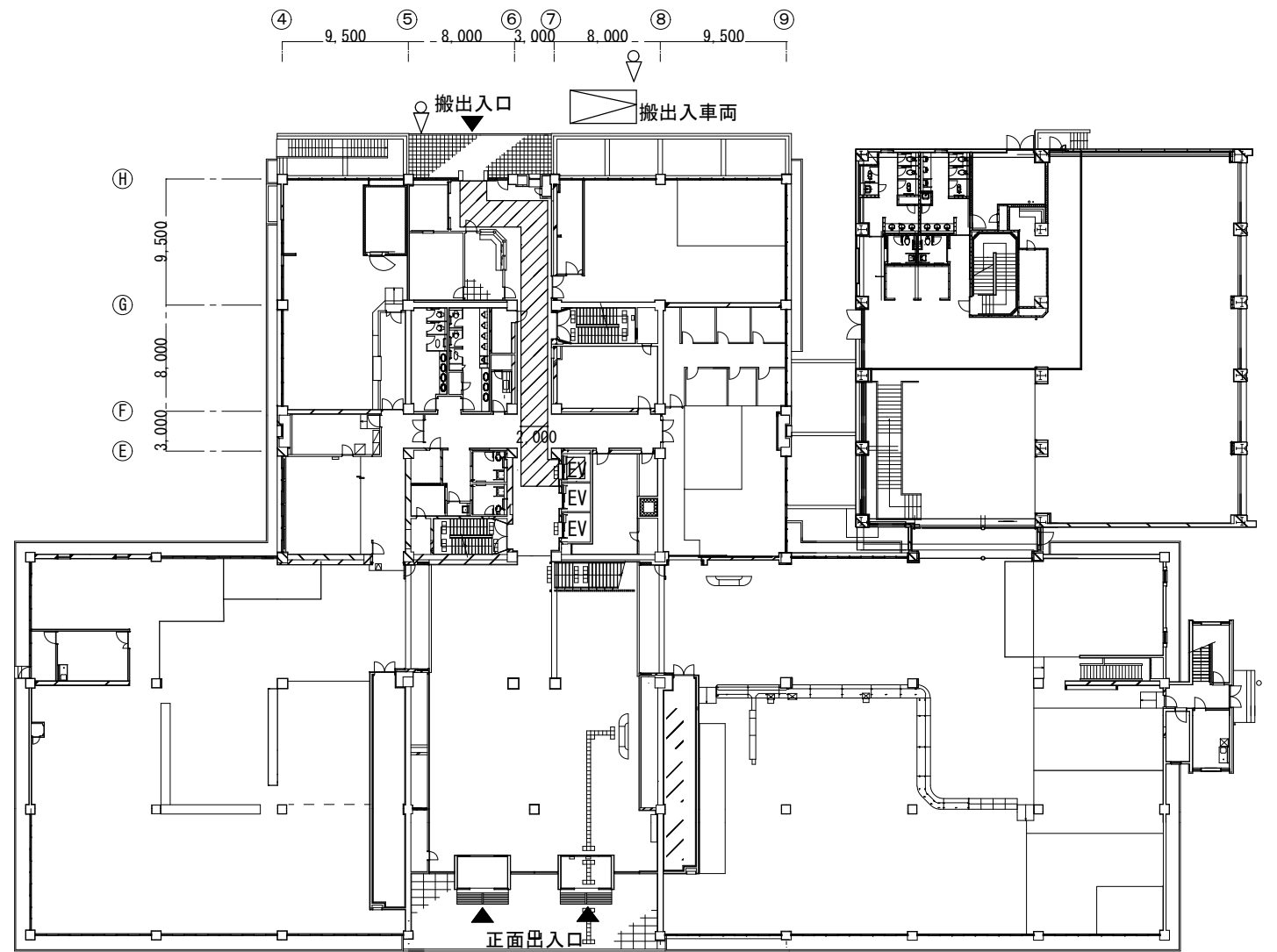
相模原市中央区中央2-11-15 相模原市役所本庁舎本館(6階食堂)

	SAGAMIHARA		工事名称 食堂撤去修繕		縮尺	図面名称 特記仕様書・案内図	図面番号 A-01
					設計年月日 R7.5		



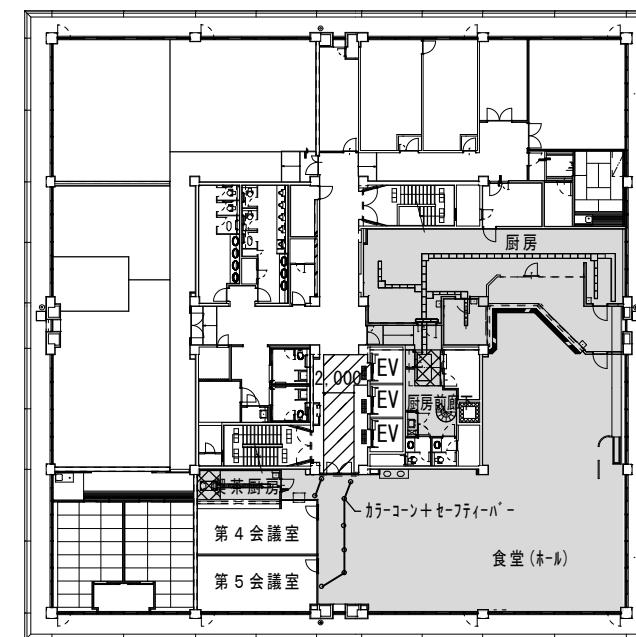
【配置図 1 : 1000】

- ・通勤用車両については、平日は第一駐車場、第二駐車場等周辺の駐車場を利用すること。
- ・土日・祝日は指定車駐車場を利用してよいが、場所はあらかじめ監督員に確認すること。



【1階平面図 1 : 500】

- 搬出入経路（廊下74.3㎡、EV床・壁10.8㎡程度）
- 交通誘導員（搬出入時 2名×10日程度）
- 塗装時養生（グリストラップ周囲）6.7㎡程度
- 修繕対象範囲



【6階平面図 1 : 500】

【注意事項】

- ・搬出入は土日・祝日に行うこと。
- ・搬出入時は交通誘導員を配置すること。
- ・また、搬出入作業は必ず2名以上で行い、1名は誘導員先導し、通行人等の安全を確認すること。
- ・搬出入経路及びEV内の養生は、原則都度撤去・再設置とする。ただし、EV内及び6階の通路については、閉庁日の間は設置したままとしてもよい。
- ・平日の作業においては、カラオケ等で会議室利用者の動線を区画すること。



SAGAMIHARA

相模原市



工事名称

食堂撤去修繕

縮尺

1/1000、1/500

設計年月日

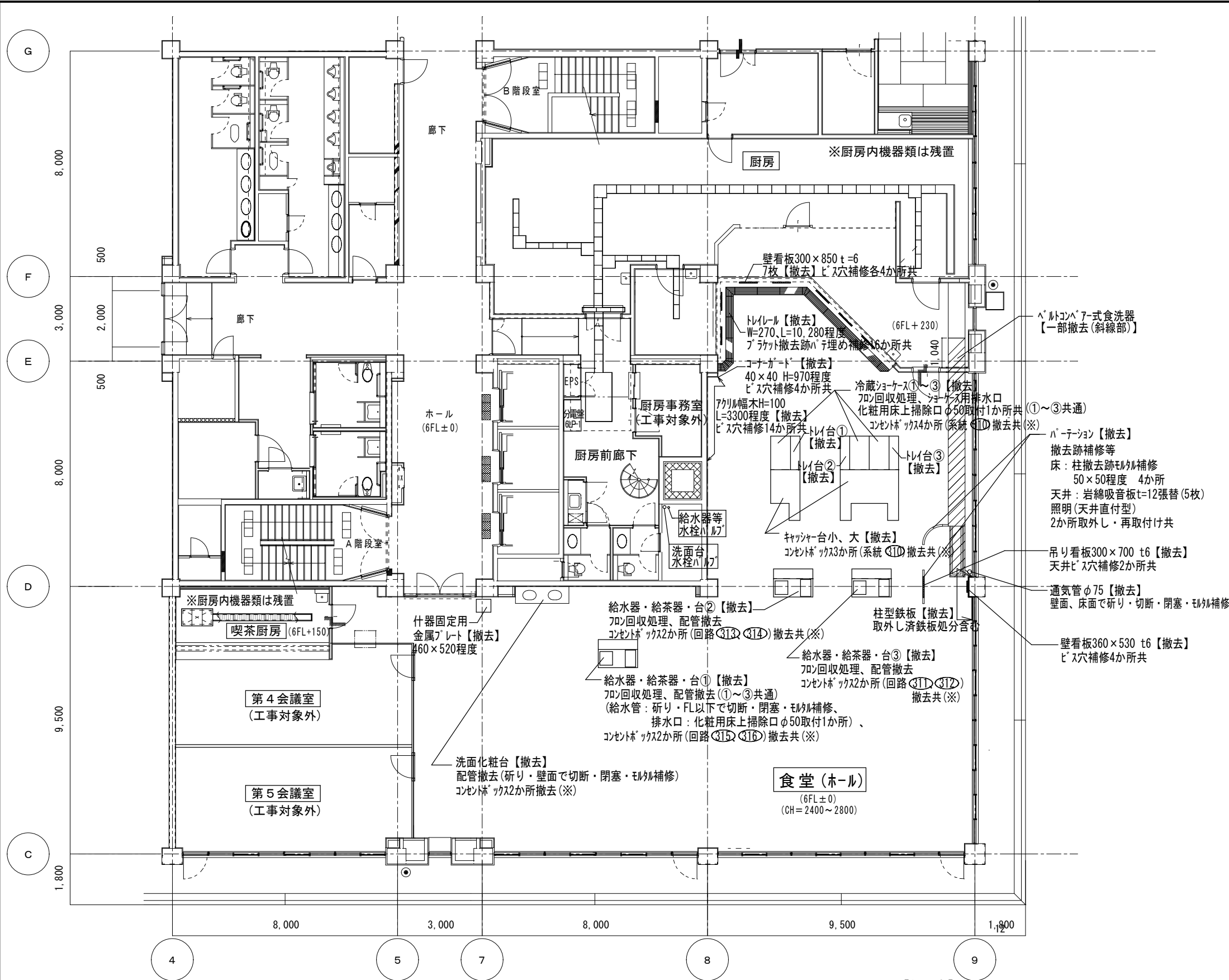
R7.5

図面名称

配置図・仮設計画図（参考図）

図面番号

A-02



(参考)ホール内主な撤去器具等

給水機①～③600×370 H=610程度、給茶機①～③480×450 H=770程度
台①～③985×1400 H=840程度、配管類・コンセントボックス各2か所共

洗面化粧台565×1900、H=720程度(鏡は既存のまま)
配管類・コンセントボックス2か所共

キャッシャー台小1800×1050、H=820程度、トキャッシャー台大1800×2075、H=820程度
トレイ台①～③350×1190、H=820程度、冷蔵ショーケース①～③700×1190、H=1800程度
コンセントボックス(キャッシャー台小用1、キャッシャー台大用2か所)共

ヘルトコンベアー W=520、H=750、撤去範囲L=8.5m程度

パーティション 柱50×50、H=2400～2800程度
パネル部1200×1150、1545×1150程度

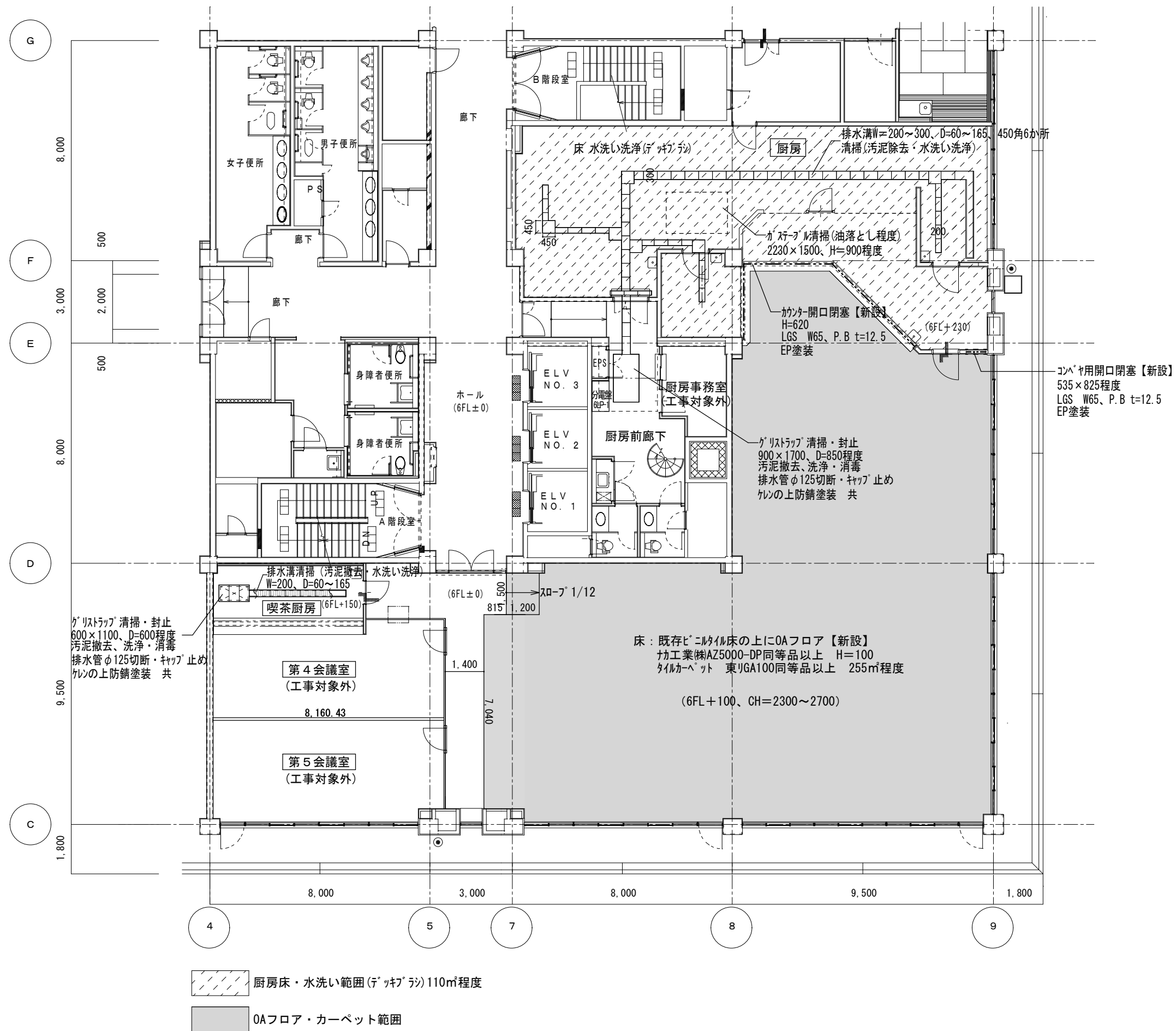
柱型鉄板 980×710
取外し済み鉄板 830×710処分共

※コンセントボックス撤去(共通)…研り、マルチ補修、絶縁処理、分電盤切り離し共とする。

注意事項

- ・器具類解体撤去等、大きな音の出る作業及び搬出入は土日・祝日に実施すること。
- ・給水管撤去前に、水栓バルブを閉めて止水すること。
- ・コンセント類撤去前に分電盤のブレーカーをOFFし、通電していないことを確認すること。
- ・会議室の利用者の安全に注意すること。

【仕上表】		床	幅 木	壁	天 井
食堂(ホール)	改修前	ビニル床タイル【既存のまま】	ビニル幅木H=100【撤去】 【既存のまま】	RC壁・軽鉄壁面：ZC吹付 【既存のまま】	岩綿吸音板t=12【既存のまま】 ※パーティション撤去に伴う欠損部のみ張替え
	改修後	OAフロア【新設】	—	—	—
厨房、 喫茶厨房	改修前	アスファルト防水+シンタール-コンクリート 厨房用タイル【既存のまま】	—	タイル【既存のまま】	ケイカル板 EP【既存のまま】
	改修後	水洗い(厨房のみ)	—	—	—



(参考) 改修範囲現況写真



ホール部(テーブル等の撤去は別途)



ホール部②



厨房内 器具等は残置



厨房がステフル (清掃対象)



厨房がグリストラップ



喫茶厨房(器具類は残置)